

都市再生整備計画 事後評価シート  
久米田駅地区

令和6年3月

大阪府岸和田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府	市町村名	岸和田市	地区名	久米田駅地区			面積	170.5ha					
交付期間	平成30～令和4年度	事後評価実施時期	令和5年度	交付対象事業費	785.5	国費率	0.4							
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	(仮称)市道久米田駅西停車場線、歩行者等通路、久米田駅西側駅前広場											
		提案事業	なし											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	市道大町19号線 久米田駅東側駅前広場	用地交渉がコロナの影響等で長期化が予想され、事業期間では用地取得ができないことが判明したため		事業の削除により、数値目標に与える影響がある								
		提案事業	事業効果分析調査	交付期間後に実施するため		影響なし								
	新たに追加した事業	基幹事業	高質空間形成施設：(仮称)市道久米田駅西停車場線、歩行者等通路、久米田駅西側駅前広場	関連事業で新設する久米田駅西側改札にあわせて整備追加		事業費の変更等であり、影響は少ないと考え、数値目標は据え置く								
		提案事業	なし											
交付期間の変更	当初	平成30～34年度(令和4年度)		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
変更	変更なし													
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み					
	指標1	駅周辺の市街地に活気があると感じる市民の割合	%	13.2	H28	14.0	R5		14.5	○	あり	事業前の久米田駅西側は、農地や利用されていない土地が多く、駅直近のポテンシャルを活かしていない状況であったが、西側改札、アクセス道路、駅前広場が整備され、低未利用地の有効活用の促進を図るための都市基盤が形成されたことが、活気のある市街地形成に寄与している。		
										なし				
	指標2	1日平均乗車人員	人/日	6,926	H27	7,300	R5		4,455	×	あり	西側改札、アクセス道路、駅前広場が整備されたことで、市民意識調査からも駅へのアクセス性は確実に向上している。 コロナ禍の影響により大幅に乗車人員が減少しているが、今後は、本整備を契機とした低未利用地の有効活用の促進等が図られることにより、波及的な効果として乗車人員の増加につながると考える。		
										なし				
指標3	踏切歩行者等交通遮断量	人・時	46,676	H26	37,300	R5		16,180	○	あり	久米田北一踏切は、朝夕の通勤・通学ラッシュ時に、慢性的な交通渋滞が発生していたが、西側改札、アクセス道路、駅前広場が整備されたことで、駅アクセスが分散化され、久米田北一踏切における歩行者等の交通量の大幅な減少が実現している。			
									なし					
指標4										あり				
指標5										あり				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み					
	その他の数値指標1	駅の利用しやすさ満足度	%	0	H29				63.2			久米田駅周辺は西側に改札がなく、鉄道分断による駅へのアクセス性が悪く、駅を利用しにくい交通環境であったが、西側改札、アクセス道路、駅前広場が整備されたことで、駅が利用しやすくなり、市民満足度が高まっていることから、今後の乗車人員の増加が期待される。		
	その他の数値指標2	0	0	0				0.0						
その他の数値指標3	0	0	0	0				0.0						
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>西側改札に近接して休憩スペース(ベンチ)を設置することにより、駅利用者や市民が日常的に利用し、新たな交流や憩いのスペースを創出できた。</li> <li>駅前広場に身障者乗降スペース等の車寄せ空間を設置することにより、安全な駅前広場の機能が確保された。</li> <li>アクセス道路及び駅前広場の歩行空間をバリアフリー化することにより、人にやさしく移動しやすい交通環境が整備された。</li> <li>線路沿いの歩行者等通路に照明を設置することにより、夜間通行の安全性が向上した。</li> </ul>													
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況										今後の対応方針等	
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
	住民参加プロセス	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
	持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											

## 様式2-2 地区の概要

久米田駅地区(大阪府岸和田市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
令和6年3月 大阪府岸和田市		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標 生活拠点にふさわしいJR久米田駅周辺まちづくり 目標1 にぎわいのある駅前空間づくり 目標2 アクセスしやすい駅周辺空間づくり 目標3 安全で快適な駅周辺の交通環境づくり	駅周辺の市街地に活気があると感じる市民の割合	%	13.2	H28	14.0	R5	14.5	R5	
	1日平均乗車人員	人/日	6,926	H27	7,300	R5	4,455	R5	
	踏切歩行者等交通遮断量	人・時	46,676	H26	37,300	R5	16,180	R5	

  

■ 基幹事業 道路  
(仮称)市道久米田駅西停車場線

■ 基幹事業 高質空間形成施設  
(仮称)市道久米田駅西停車場線

■ 基幹事業 地域生活基盤施設  
久米田駅西側駅前広場

■ 基幹事業 高質空間形成施設  
久米田駅西側駅前広場

■ 基幹事業 高質空間形成施設  
歩行者等通路

■ 基幹事業 道路  
歩行者等通路

□ 関連事業 久米田駅周辺まちづくり事業  
西側改札

凡例  
■ 基幹事業  
■ 提案事業  
□ 関連事業

(仮称)市道久米田駅西停車場線

久米田駅西側駅前広場

歩行者等通路

久米田駅周辺まちづくり事業 西側改札

  

まちの課題の変化	<p>○駅直近の低未利用地の有効活用の促進→駅西側改札、アクセス道路及び駅前広場の整備により、低未利用地の有効活用の促進を図るための都市基盤が形成された。</p> <p>○駅へのアクセス性及び交通結節機能の向上→西側改札、アクセス道路及び駅前広場の整備により、駅へのアクセス性が向上したものの、駅への更なるアクセス性の向上に向けた整備が必要である。</p> <p>○駅アクセスの分散化による駅周辺交通の円滑化→西側改札、アクセス道路及び駅前広場の整備により、久米田北一踏切の歩行者等の交通量が大幅に減少した。今後は、踏切内における安全な歩行空間の確保が課題である。</p>
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	<p>■ 活気を感じる市街地の維持・向上→整備済み施設の効果的な維持・管理及びイベント開催等による有効活用(施設維持管理(市民参画の検討)、活性化イベント等の開催支援)</p> <p>■ 駅利便性の維持・充実→整備済み施設の適切な維持・管理(施設維持管理)</p> <p>■ 駅周辺交通の円滑化の維持・充実→整備済み施設の適切な維持・管理及び西側駅前広場等の適切な利用の促進(施設維持管理、駅周辺の交通マナーのPR等)</p> <p>■ 駅への更なるアクセス性の向上→幹線道路網の整備推進(都市計画道路の整備検討)</p> <p>■ 久米田北一踏切内における安全な歩行空間の確保→管理者の協力のもと、踏切内の安全な歩行空間の確保(踏切道内誘導表示の設置)</p>